

十三健康かわら版

平成26年7月 / 第24号

□ 診療科紹介

「泌尿器科とはどんなところですか？」にお答えします。

皆さん、こんにちは、十三市民病院泌尿器科の安達と申します。今回は泌尿器科というものについてご紹介させていただきます。泌尿器科とは尿の通り道、すなわち、腎臓・尿管・膀胱・尿道とさらにその周囲にある副腎・後腹膜臓器、男性の生殖器・陰嚢内容といった部分の病気を診断し、治療していくところです。

また、泌尿器科というと何か怖いところ、恥ずかしい診察や痛い検査をされることだと不安に思っている方がいるかもしれませんが、泌尿器科の診察といってもそのほとんどは、問診や尿検査、および、エコー、CT といった画像診断が中心となります。もちろん時には必要性があつて膀胱の内視鏡検査を行う場合もありますが、最近は細くて柔らかい軟性ファイバーを使用し、ほとんど痛みもなく行えるようになりましたのでご安心下さい。

泌尿器科を受診される主なきっかけは排尿に関することでしょう。なかでも尿回数が多い、特に夜間の尿の回数が多いというのは最も多くの方が困っている症状です。なかには年のせいだとあきらめている方がいますが、前立腺の病気や過活動膀胱といった病気が原因の場合があり、これらを治療することでよくなることも少なくありません。

次に多いのは尿管結石です。突然に我慢のできないくらいの強い痛みが横腹から背中にかけておこり、時には熱や血尿もみられ、あわてて病院に来ることとなります。ただ、注意が必要なのは、これらの症状や痛みがなくなったからといって、結石がなくなったわけではないということです。なかには結石が尿管につまったまま放置をしていたため、片方の腎臓が全く働かなくなって廃絶している(無機能腎)方もいます。ですから結石が疑われたら、一度は泌尿器科を受診した方が良いと思います。

あと泌尿器科は案外悪性腫瘍の多いところでもあります。前立腺癌、腎癌、膀胱癌などがみられ特に血尿のある方では要注意です。また、前立腺癌は血液検査で PSA を調べることで容易に見当がつく病気ですので、50歳以上の男性は一度は測定されることをお勧め致します。

以上のような症状や何か心配事があれば、いつでも気軽に泌尿器科を受診していただければと思います。



泌尿器科部長 安達高久



いいいの庭

開園時間

平日 9:00~17:00

エレベーターで3階へ

お上がりください。

15:00~16:00は入れません。

治療の紹介



消化器内科部長
大庭 宏子

気をつけよう 夏の感染症

消化器内科の大庭です。私は当病院での感染防御チーム(ICT)のチーム長をしています。

病院にはいろいろな感染症の方が多く来院、入院されます。特に、これから暑くなる時期には食中毒にて来院される方が増えるため、6月23日に食中毒に関する講演をさせていただきました。食中毒といえば飲食店などにて起こるものとみなさん思われているようですが、実は、家庭でも起こっているんです。生モノを食べて食中毒になる方ばかりではありません。買い物時、調理時、食事の時にちょっとしたことで食中毒になることがあるんです。

今回は、食中毒菌の代表であるサルモネラ、ウェルシュ菌、病原性大腸菌、カンピロバクター、腸炎ビブリオ、ポツリヌスについて講演しました。サルモネラは卵製品、ウェルシュ菌はカレー、病原性大腸菌、カンピロバクターは生肉を調理した包丁などで野菜を調理したため生野菜より、腸炎ビブリオも魚を調理したまな板や包丁を介して漬け物より感染が確認されています。重要なのは予防です。

家庭でできる6つのポイントをまとめました。予防をして食中毒にならないように気をつけましょう。

予告になりますが11月には冬の感染症 インフルエンザとノロウィルスの題名で、健康セミナーを開催しますので、ぜひご参加ください。

point 1 食品の購入

袋に入れる氷冷剤を使用

寄り道しないで
まっすぐ帰ろう

消費期限などの
表示をチェック!

point 2 家庭での保存

ほかのものと一緒にしない

帰ったらすぐ冷蔵庫へ!

入れるのは
7割程度に

point 3 下準備

手を洗う

生肉・魚を
切ったら洗って
熱湯をかけておく

生肉・魚は生で食べる
ものから離す

包丁などの器具、
ふきんは洗って消毒

point 4 調理

加熱は十分に
(めやすは中心部分の
温度が75℃で1分間以上)

point 5 食事

食事の前に
手を洗う

長時間室温に
放置しない

point 6 残った食品

小分けにして保存

時間が経ち過ぎたり
ちょっとでも
怪しいと思ったら、
思い切って捨てる

温めなおすときは
十分に加熱する
(めやすは75℃以上)

いきいき健康セミナーを6月23日集団指導室で開催しました!

看護の日フェア



5月13日（火曜日）に『看護の日フェア』を開催いたしました。今年度のスローガンは、“看護は元気をリードする”でした。『AED体験コーナー』『ズンバ体操コーナー』『各種体験コーナー』を催し、参加者も多数ありました。参加していただいた皆様ありがとうございました。今回は、その内容をご紹介します。

【ズンバ体操コーナー】

ズンバ体操は、椅子に座ってできる、今流行の体操です。30名の方が参加してくださいました。楽しい音楽に合わせた、軽い体操なので小さいお子様からお年寄りまで気軽に参加していただけたのではないかと思います。



【AED体験コーナー】

AED体験コーナーでは、看護師が麻酔科医師とともに、人形を使って胸骨圧迫やAEDの使い方の個人指導を行いました。28名の参加がありました。参加した方々から、『いざという時できそう』『自信がついた』『時々また講習やってね』と、生き生きした感想をいただきました。



【各種相談コーナー】

薬剤師・栄養士・メディカルソーシャルワーカーの協力を得て、服薬・栄養・介護の3分野で患者さまの相談を受けました。

【夢ちゃん病棟をまわる】

今年度は、淀川区のマスコットキャラクター“夢ちゃん”に来てもらい看護フェアを手伝っていただきました。外来の患者様だけでなく、入院患者さまのおそばに行ってもらうことができました。



愛嬌のある“夢ちゃん”に、患者さまや職員も癒されました



今回の看護フェアは、“看護は元気をリードする”にふさわしく看護師の元気を患者さまにお届けすることができた活気ある1日となりました。

来年度も、催す予定ですので皆様ふるってご参加ください。

開催のご案内

当院へのアクセス

第2回 いきいき健康セミナー

8月19日（火）午後3時30分～4時30分

「子育て（孫育て）のお手伝い」

～ 赤ちゃんに優しい病院の紹介～

小児科部長 平林 円

参加費無料・定員30名

予約申込：当院総合案内及び下記電話番号にて受け付けています。

予約受付時間：平日午前9時～午後5時

電話番号：06-6150-8000

電車

・阪急神戸線「神崎川」駅から
南東へ約8分

・阪急「十三」駅から
北西へ約12分

大阪市営バス

・JR大阪駅前～約20分

・阪急宝塚線三国駅前～約10分

第1回 院内コンサート

7月31日（木）午後4時～

歌とお芝居

音楽ボランティア

ソフィオーネ

当院1階整形外科待合前ロビー
参加費無料・事前申込み不要



初診の受付

月曜日～金曜日 午前8時45分～午前11時30分

ただし・・・

整形外科の金曜日は、午前8時45分～午前10時30分

耳鼻咽喉科は、午前8時45分～午前11時

編集

大阪市立十三市民病院

広報委員会

（事務局：長尾・横田）

〒532-0034

大阪市淀川区野中北 2-12-27

代表電話：06-6150-8000

診療科		月	火	水	木	金
内科	午前	李	白石	日浦	田中	洲鎌
		藤井	杉山	宮野		白石
消化器内科			中川 (循環器)	交代制 (循環器)	中川 (循環器)	柴田 (循環器)
小児科		大庭	倉井	山口	青木	上田
外科		藤岡	谷本	平林	平林	谷本
		池原	山崎	高塚	堀	高塚
整形外科		貝崎	堀	貝崎		枝川/梅野
		伊達	田中	伊達	坂和	坂和
産婦人科		月山	月山	月山	榎原	榎原
泌尿器科		永田	交代制	森下	中田	本久
		安達	安達	交代制	河野	安達
眼科		河野	河野		北本	北本
		森脇	森脇	砂田	砂田	森脇
耳鼻咽喉科		三宅	三宅		三宅	砂田
			箕輪	松本		交代制
皮膚科		平田	前川		松村	



<http://www.byouin.city.osaka.lg.jp/juso/>

【外来診療担当表】初診のみ掲載しています。